



❀乗附小図書館の取り組みが新聞で紹介されました！❀

9月7日の毎日新聞群馬版に、乗附小学校図書館の取り組みが掲載されました。

見出しは「**新聞記事、本セット紹介 パラリンピックと災害テーマに**」です。ボードに貼られたさまざまな新聞記事と、その下の棚に関連本を並べたコーナーの写真も掲載されています。

そこで、乗附小学校図書館指導員の土岐さんに伺いました。

乗附小学校では、テーマに即した毎日小学生新聞や日刊紙の記事を切り抜いてボードに貼り、関連した本を並べているとのこと。新聞記事によっては、関連した書架に掲示することもある、とのこと。

本だけでは動かないものも、関連した記事などがあると興味を誘うようで関心を持ってくれる、とのことでした。

今までの取り組みとしては、例えば、水俣病やトルコのエルトゥールル号の新聞記事とあわせて関連本を展示したり、トキワ荘の新聞記事では、手塚治虫や藤子不二雄などの本を展示したり、その他にも忍者や昆虫など様々なジャンルから本と新聞のコラボ展示の工夫をしているとのことでした。



新聞やニュースで見かけた事柄が自分の学校の図書館の本に載っているという経験は、子どもたちにとって、きっと新鮮な驚きなのでしょうね。読みものだけでなく本の機能を子どもたちに伝える、素晴らしい企画だと私たちも思っています。

高崎市の図書館指導員さんは県内の研修会の講師をされたり、さまざまところで活躍されている方が多く、いつもいろいろなことをご教えていただいています。これからも、皆様の活躍を随時お伝えできればと思っております。

中央図書館は蔵書点検のため、11/8（火）～11/17（木）まで休館です。

申し訳ありませんが、11/5（土）から11/17（木）まで中央館では学校連携のご依頼は受けることができません。申し訳ありませんがご理解をお願いします。

山種記念吉井図書館は改修のため、平成29年3月末まで吉井支所南庁舎で仮開館となっています。学校連携パックの受取・返却などは通常通り行いますが、ご来館の際はご注意ください。

地域館通信 【榛名図書館】 TEL:027-374-2212

榛名・倉渕地域の図書館指導員実務研修を開催しました

8月19日（金）に榛名・倉渕地域の図書館指導員さんに参加していただき、研修会を開催しました。今回の講師は西部教育事務所の山田康成先生。山田先生は長年教師として教壇に立ち、また昨年までは県立図書館で学校連携に力を入れてきた方です。

教師に図書室を利用してもらうためにはどうすればいいのかわかるのか、など教師の目線でのお話は参考になるものが多かったのではないのでしょうか？



秋の読書週間企画「図書館の達人になる！」を開催します

春と秋の読書週間の企画として開催している「図書館の達人になる！」を今年も開催します。児童書コーナーに設置した問題に答えて、図書館の達人をめざします。

問題は本を使って調べればわかるものになっています。

参加者には「読書通帳」をプレゼント。

開催期間は10月29日（土）～11月13日（日）まで。

誰でも参加可能ですので、ご来館お待ちしております！



🍓 著作権って、なんですか？ 🍓 part2

そもそも、「著作権」ってなんでしょう？

著作権とは、著作者（作者）がその著作物（作品）に対して持つ権利です。

自分の作品を無断に大量に頒布されたり（いわゆる海賊版など）、知らないうちに誰かに内容を変えられたり（改変）して経済的・精神的に損失を受けることから著作者を守るための法律です。

著作権の存続期間は、個人の著作の場合は著者の死後50年、団体の著作の場合は公表後50年です。

（しかし！数年後にはこの期間が70年に延びるかも！→TPPの合意によります）

現在著作権の切れた（著作権による保護期間が終了した）作家は芥川龍之介、夏目漱石などです。最近、急に江戸川乱歩の本の出版が増えたのは、著作権が切れたからなんです。

「青空文庫」は著作権切れの作者の作品をweb上に掲載した、無料で作品を読めるサイトです。

「源氏物語」「徒然草」などの古典作品は著作権は当然ありません。ただし現代語訳や編集などの部分には著作権が働きます。

高崎市立中央図書館 学校連携担当 杉原・市川敏子・下田菜穂子

TEL:027-322-6767 / FAX:027-324-3423

Mail: toshokan@city.takasaki.lg.jp

